

【桜井市】

校務 DX 計画

教育現場における業務の効率化や質の向上を目指す重要な取り組みとして次の点に取り組んでいる。

1 統合型校務支援システムの導入

令和4年9月より導入し、試験運用を行った後、令和5年4月より本格的に運用している。通知表や指導要録等の帳票は、電子媒体での管理を基本としている。

2 アンケート等のクラウド化

Google Forms を活用し、教職員アンケート、いじめに関するアンケート等を紙媒体からクラウド化した。

3 オンライン研修会

教育委員会主催の夏期研修会の一部の講座を Google Meet を活用したオンラインで実施している。

4 デジタルドリルの活用

学校生活の合間の時間や家庭学習等で活用している。紙媒体のプリントの削減や丸付けの時間の削減、個に応じた学習に役立てている。

5 会議資料や回覧資料の削減と時間短縮

資料を共有することによりペーパーレスを進めている。また、資料の準備における時間や資料の回覧時間の削減につながっている。